

# 東日本大震災 連合救援ニュース

被災者の皆さまに心から  
お見舞い申し上げます。

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 [soshiki@sv.rengo-net.or.jp](mailto:soshiki@sv.rengo-net.or.jp)  
日本労働組合総連合会(連合) <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

## 1. 厚生労働大臣へ東日本大震災の救済・復旧対策を要請

連合は、東日本大震災の救済・復旧対策を求め、4月15日夕方、厚生労働省に対し要請を行いました。本要請は、4月6日に総理大臣に対して行った緊急要請のうち、社会保障分野32項目についてあらためて対策の実施を求めたものです。

逢見副事務局長と中島総合政策局長が、大塚副大臣に対し要請書を手交し、逢見副事務局長は、「被災者が健康を害するなどの二次被害の発生や支援格差の解消が急務。避難の『慢性期』に入っていることから、ケアの観点からの支援の充実が求められる」と、長期化する避難生活を踏まえたソフト面を含めた対策の強化を求めました。

また、中島総合政策局長は復旧段階で高まる福祉・介護サービスのニーズに対応したヒューマンパワーの確保や、復興に向けたまちづくりに福祉・医療・介護などの暮らしの安心・安全の視点を組み込む必要性を強調しました。

大塚副大臣は、医療・福祉の人材面についてハローワークによる広域的なマッチング体制に取り組んでいることを説明し、連合に対し需要の掘り起こしに協力を求めました。また、医療・介護等の提供体制の復旧に関し、「施設をすぐ建てさせてくれとの要望はあるが、さらなる災害の可能性等を考えると、訪問巡回型サービスと大規模保養施設などを活用した施設サービスで当面对応し、その後の復興のまちづくりを検討していくことが必要」との考えを示しました。最後に「省としてできることは全部やる。これからも必要な対策について具体的にその都度言ってもらいたい」と述べ、逢見副事務局長が「連合としても復旧・復興に精いっぱい協力していきたい」とこたえました。



## 風評被害を受けている産地の食材を食べて、 被災地を応援しよう！

本ニュースでもたびたびお願いしておりますが、今回の震災によって、東北・関東地方の農水産業者・食品関連事業者の多くが被災し、加えて原子力発電所事故に伴う風評被害を受けるなど、深刻な打撃を受けています。

今こそ、680万人の力を結集し、東北・関東地方の農産物などを積極的に購入し、支援を行いましょ！

東北・関東地方の安全でおいしい野菜を食べよう！

日常利用するスーパーでも、東北・関東地方の商品を購入しよう！

東北・関東地方の各県が開設するアンテナショップで、名産品を購入しよう！



風評被害地域の商品購入とともに、救援カンパへのご協力も併せてよろしくお願いします！